

ふれあいプラザあかし西の管理運営状況報告(2024年度)

施設所管課

福祉局福祉総務課

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 ハートフルしんき
- (2) 指定期間 2023年4月1日～2028年3月31日
- (3) 管理体制 施設長1人、副施設長1人、保健師1人、健康運動指導士2人、管理栄養士1人
保育士5人、一般事務等2人、保安員2人
[合計15人(パート3人を含む。)]

2 評価項目

(1) 顧客満足度

①アンケート調査等の結果

＜来館者アンケート（4月～3月実施）＞ 実施事業の入場者対象（回答数：972）

質問項目	2024年度					2023年度				
	大変良い	良い	悪い	改善が必要	未記入	大変良い	良い	悪い	改善が必要	未記入
公演内容	65.7%	31.0%	0.0%	0.7%	2.6%	70.8%	24.8%	0.0%	0.9%	3.5%
職員の対応	大変良い	良い	普通	改善が必要	未記入	大変良い	良い	普通	改善が必要	未記入
	53.9%	38.3%	5.1%	0.0%	2.7%	51.6%	37.7%	6.1%	0.5%	4.1%

＜貸館利用者アンケート（6月、8月、11月、2月実施）＞ 貸館利用者対象（回答数：938）

質問項目	2024年度					2023年度				
	大変良い	良い	普通	悪い	未記入	大変良い	良い	普通	悪い	未記入
職員の対応	62.3%	34.6%	2.1%	0.0%	1.0%	54.0%	41.2%	2.7%	0.0%	2.1%
施設の清潔さ	大変きれい	きれい	普通	汚い	未記入	大変きれい	きれい	普通	汚い	未記入
	67.5%	30.5%	1.5%	0.0%	0.5%	61.6%	35.7%	1.5%	0.0%	1.2%
館内掲示物	大変良い	良い	普通	悪い	未記入	大変良い	良い	普通	悪い	未記入
	46.1%	48.3%	5.4%	0.0%	0.2%	42.1%	53.3%	3.9%	0.0%	0.7%
施設・附属設備使用料	安い	適当	高い	未記入	－	安い	適当	高い	未記入	－
	47.2%	32.3%	1.0%	19.5%	－	43.8%	31.9%	1.6%	22.7%	－

②利用者からの主な要望とその対応等

- ・実施事業に関して利用者数・利用機会増の要望が多く、計画参加者数を増やし複数回開催する事により、より多くの方に施設利用いただける様に配慮した。
- ・地階駐車場の枠数増要望が複数有るが、施設事業および貸室イベント等が重なった場合には満車となる。枠数増は困難な為に引続きTacoバスの利用および健康維持・増進の為に徒歩・自転車での来館を推奨し理解を求めた。その他施設運営に関する要望は特に無かった。

- ・付帯設備・備品については、利便性向上が期待でき安価に対応できる要望については即対応し、嗜好性の強い要望はヒアリングを行った上で継続検討する事で理解を求めた。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

運営業務	・ ふれあいプラザあかし西 開館日数 347日	
維持管理業務	・ 設備等の維持管理については、専門技術者による日常管理及び毎月・四半期等の法令点検の実施（業務従事者5人）を行い、適正な施設の維持管理に努めた。	
指定事業	・ 合計46事業を実施。主なものは以下のとおり。	
	わくわくオータムフェスタ	障がい者や施設利用者、地域住民を対象としたふれあいと交流を目的とした祭りを開催した。 10月26日実施 参加者延べ約2,670人
	さざなみコンサート	予約申込制は継続したが計画参加者数を増やし開催した。 12回実施 参加者972人
	地域支援を視点とした事業	地域の方の相互交流機会と様々な情報を提供した。 *卓球交流会 1回実施 参加者20人 *オープン健康チェック 3回実施 参加者61人 *ふれあい交流会 1回実施 参加者22人 *体力測定会 2回実施 参加者36人 *ウォーキング交流会 1回実施 参加者26人 *ふれあい親子陶芸教室 2回実施 参加者13人
	障害者等の福祉増進事業	障がいのある方の生きがいを高め、日常生活をより豊かに過ごしていただくことを目的とし、様々な活動の機会を提供した。 *ふれあいカルチャー教室24回実施 参加者281人 *JOYくらぶ 8回実施 参加者95人
	地域福祉活動推進事業	ボランティア活動の実体験による福祉への理解と参加するきっかけづくりの場を提供した。 *ボランティア体験教室 12回実施 参加者153人 *アクティブシニアボランティア養成講座 2回 15人
	健康づくり事業	市民を対象に健康づくり教室を行った。 *スマイル体操 262回実施 参加者10,385人 (気象警報発令のため2回中止) *年齢別健康づくり運動教室 34回実施 参加者792人 *健康教室 36回実施 参加者966人 *栄養教室 17回実施 参加者265人 *すくすく計測 6回実施 参加者144人 *自主グループ活動 95回実施 参加者825人 教室合計 450回実施 参加者13,377人 *健康相談(毎日) 相談者18,666人 *スポーツ障害相談(毎日) 相談者194人 スポーツ講習会 12回実施 参加者470人

	<p>子育て支援事業</p> <p>親子が気軽に集い、子育ての悩みを話し、お互いに情報交換を行うことで、安心してゆとりある楽しい子育てができるよう支援を行った。</p> <p>* ふれあいオープンルーム 50回実施 参加者 2, 206人</p> <p>* にこにこおしゃべり 48回実施 参加者 1, 853人</p> <p>【その他の子育て支援教室】</p> <p>* わらべっこのおはなし会(6回)、* おはなし会(ブックトーク)(24回)、* 歯科衛生士のはなし(1回)、* 薬剤師のはなし(2回)、* わらべっこあつまれ(6回)、* ふたみんクラブ(12回)、* パパとあそぼう(3回)、* ねえねえ一緒にあそぼう(親子だんす・リトミック・作ってあそぼう)(3回)、* はじめましての会(2回)、* ふたみんひろば(6回)</p> <p>65回実施 参加者 1, 980人</p> <p>■子育て相談(毎日) 相談者 999人</p> <p>■子ども図書貸出し 貸出数 1, 384冊</p>
独自事業	<p>【 障がい者支援施設による授産品販売 】</p> <p>フリースペースで5施設が週に3～4回、お弁当やパン・クッキーあるいは手工芸品などの授産品を販売した。</p> <p>【 地域市民および障がい者等の創作品展示 】</p> <p>市民展示台およびフリースペースの壁面に、自慢の創作品を展示し、市民の寛ぎと交流機会づくりを行った。</p>

②施設等の利用状況

＜貸室（貸出・事業分）の利用状況＞

実施状況(実績)	2024年度	2023年度	2022年度
利用者数	43, 650人	42, 949人	36, 644人
利用回数	3, 785回	3, 768回	3, 759回
稼働率 (利用率)	62.6% 90.9%	61.3% 90.2%	62.5% 90.3%

＜その他の利用状況＞

利用者数	2024年度	2023年度	2022年度
子育てプレイルーム	17, 619	15, 955人	13, 334人
図書コーナー	7, 886	7, 064人	5, 856人
健康・スポーツ相談等	18, 800	17, 051人	16, 578人
施設見学・その他	1, 770人	1, 783人	1, 984人

＜施設利用者数 合計＞

利用者数	2024年度	2023年度	2022年度
合計	92,456人	87,387人	74,396人

(3) 事業収支

①収支状況

(単位：千円)

項目		2024年度	2023年度	2022年度
収入合計(A)		127,582	126,941	126,696
内訳	指定管理料	126,298	126,298	126,298
	利用料収入	0	0	0
	実施事業収入	650	521	457
	精算返戻金	459	△33	△183
	その他収入	175	155	124
支出合計(B)		119,214	119,619	127,569
内訳	人件費	50,794	49,741	58,661
	管理費	59,672	60,682	59,677
	負担金	59	68	87
	実施事業費	2,153	2,262	2,097
	その他支出	6,536	6,866	7,047
収支(A-B)		8,368	7,322	△873

②市の使用料等の収入状況

(単位：千円)

項目	2024年度	2023年度	2022年度
使用料収入	529	384	432

3 その他評価の参考となる特記事項

施設の適正管理と利用者サービスの向上を図るため、年間計画に基づいた研修や訓練のほか、職員各人の必要能力向上の為の研修を受講し、可能な限り他職員への伝達研修を実施する事により施設全体のレベルアップにつとめた。本年度より障がい者への合理的配慮の提供の質的向上を目的に、明石市主催の「ユニバーサルマナー研修」を順次受講させた。また「社会福祉法人明桜会」様に出前研修を依頼し、職員全員が受講し対応スキルの向上につとめた。

施設の情報誌「ふたみん通信」を毎月発行し、ホームページでも閲覧できるようにしているほか、施設で実施する教室や行事を掲載したチラシを近隣の施設・コミセンへ掲示依頼し、その周知に努めた結果、新たな利用者の掘り起こしにつながった。

ホームページを刷新し常に最新情報を掲載している。空き室状況やイベント情報をお知らせするとともに、授産品販売の出店日程、Tacoバスの『⑫西岡東ルート』の時刻表やその他ユニバーサル施設情報を掲載するなど、利用者の利便性向上につとめている。

「さざなみコンサート」や「わくわくオータムフェスタ」をYouTubeに投稿しホームページからアクセス出来る様にしたほか、インスタグラムによる施設の広報と新たに開設したLINEでの最新情報の提供により、幅広い年代の方の施設利用促進につとめた。

利用者の意見・要望については職員全員に共有した上で、その回答や改善内容を施設内2箇所に掲示し利用者全員に周知している。また掲示は3か月毎／年4回のアンケート実施のタイミングで更新している。

4 所管課総合評価

顧客満足度について、来館者アンケート及び貸館利用者アンケートの調査結果のとおり今年度も非常に高いと認められる。

事業達成度について、概ね事業計画どおり実施されている。また、貸室事業については、利用率・稼働率ともに前年度並みとなっているが、施設利用者数は増加傾向にあるため、利用率・稼働率の向上を目指すことにより地域の活動拠点としての役割を果たすことを期待する。

事業収支については 2023 年度より黒字での運営がなされている。昨今の物価高騰の流れから今後とも予断を許さない状況ではあるが、運営努力による収支維持を期待する。

以上のことから、本施設は 2024 年度においても指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。今後とも適正かつ必要な指導監督に努め、引き続き利用者の期待に応えられるような適切な管理運営の継続を求めていくこととする。